

# i-ConおよびICT施工事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No  
S-24

<b>■技術名称</b>	
MG重機による掘削・整形	
<b>■基本情報</b>	
会社名	
工事名(発注者)	
活用工事分類	発注者指定 / 施工者希望Ⅰ型 / 施工者希望Ⅱ型 / 活用工事以外(技術提案 / 創意工夫 / その他)
工種(大項目)	ダム / トンネル / シールド / 造成 / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / その他(道路土工)
工種(小項目)	掘削・法面整形
ICT技術分類	①3D起工測量 ②3D設計データ ③ICT建機 ④3D出来形管理 ⑤3Dデータ納品 ⑥その他( )
<b>■実施内容詳細</b>	
対象数量	掘削V≒40,000m <sup>3</sup> 、法面整形A≒7,000m <sup>2</sup>
実施回数・台数	MGバックホウ0.8m <sup>3</sup> 1台/約15ヶ月
実施期間	2017年4月 ~ 2018年6月 (実働 計15ヶ月)
施工段階での課題と解決方法(1)	発生した課題：出来形測量を法面保護工前に必要となるため、法面保護工(植生工)の工程に合わせて出来形測量を行う必要が生じた。 解決方法：工程に合わせての出来形測量を行った。
施工段階での課題と解決方法(2)	発生した課題：横断図データの受領が送れて、データ作成に時間が掛った。 解決方法：短い時間で3D化するために掛った費用を支払った。
施工段階での課題と解決方法(3)	発生した課題：SQCDEのどんな内容でも構いません 解決方法：途中段階や、解決できなかった場合でも、意見・案などあればお書き下さい

作成者氏名	
連絡先(アドレス)	
<b>■参考図・写真</b>	
使用機械：SK200 バックホウ	
	
<b>■感想・要望事項</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>横断図データ、平面図データを速やかかつ修正の必要でないデータを施工者に渡すように配慮すること。</li> <li>横断図修正した場合のデータ作成費用を考慮すること。</li> <li>岩発現時でも、対応できる出来形規格とすること。</li> <li>排水構造物(小段排水工他)では、丁張が必要になるので、100%の省力化とはならない。</li> </ul>	